

JAWIC

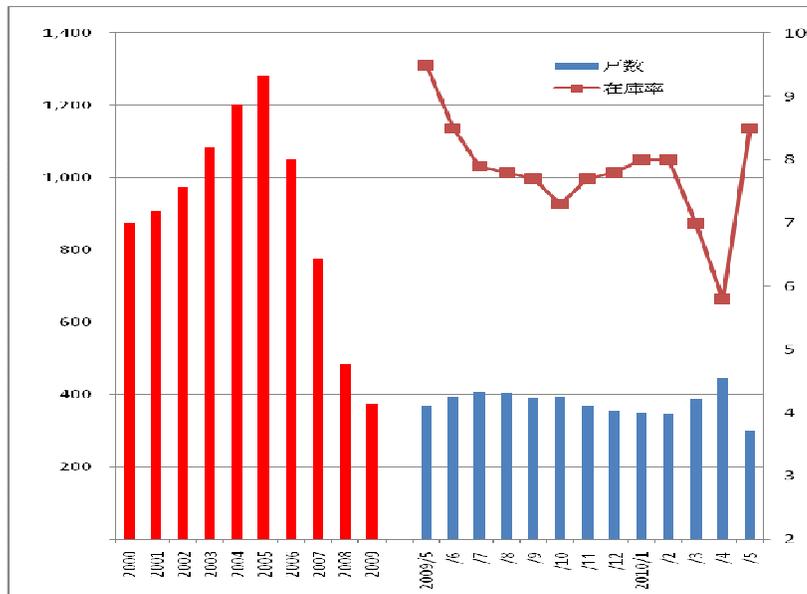
Seattle News

5月の新築一戸建住宅販売数大きく落ち込む

商務省が発表した5月の新築一戸建住宅販売数は年率30万戸と、前月の44.6万戸に比べ32.7%の落ち込み（前年同月比でも-18.3%）、在庫率は8.5ヵ月と再び増加（図1）。3-4月の住宅減税の後押しによる販売増の反動で、やや減少することは予想されていたが、5月の数字は大方の予想以上の落ち込みとなった。雇用情勢等が好転しない限り6月も低水準が続くものと考えられる。

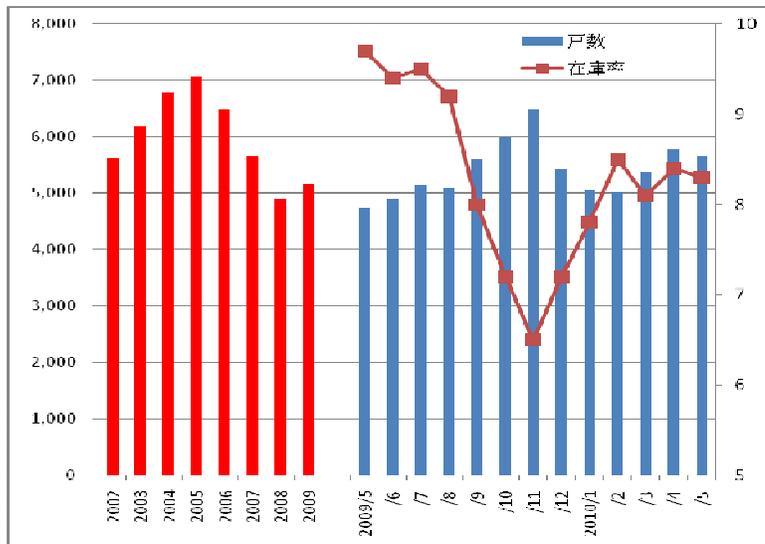
一方、全国不動産協会が先に発表した5月の中古住宅販売数は年率566万戸で、前月比-2.2%の僅かな減少に止まっている。在庫率も8.3ヵ月とほぼ変わらず（図2）。

図1：新築一戸建住宅販売数（1000戸）および在庫率（右軸）



注：年計は実数、月別は季節調整年率

図2：中古住宅販売数（1000戸）および在庫率（右軸）



注：年計は実数、月別は季節調整年率